

第12回

藁科地域小中学校開校準備委員会を 開催しました！

令和8年1月28日
午後7時～8時30分
於 わらびこ

第12回藁科地域小中学校開校準備委員会を開催しました。
中藁科・清沢地区の自治会関係者、学校やこども園の保護者の皆さんなどには委員として、大川地区の自治会関係者、保護者の皆さんにはオブザーバーとしてご参加いただき、学校や教育委員会と一緒に、藁科地域の新しい学校（令和10年4月開校予定）について話し合っています。



今回は、新しい学校の目標や教育内容を検討するにあたり、委員の皆様にご自身の想いや考えを自由に発言いただき、幅広くアイデアを出してもらえよう、ワークショップを実施しました！

【テーマ】

①期待する15歳の姿

視点：藁科での9年間の小中一貫教育を通じて育ててほしい中学校卒業時の姿

②藁科の魅力（ひと・もの・こと）

視点：藁科が誇る「ひと・もの・こと」や強み、それを活かしてどのようにこどもたちを育てていけるか

グループワークで出た主な意見（抜粋）

テーマ：期待する15歳の姿

- 心・人との関わり
 - ・自分の考えや思いを相手に伝えることができる
 - ・相手を思いやり、他者の考えや長所を尊重できる
- 自己肯定感・自分らしさ
 - ・自分の考えを持ち、自分を認められる
 - ・自信と勇気を持っている
- 学ぶ力・考える力
 - ・自ら学び、課題を見つけて追求するエネルギーを持つ
 - ・豊かな発想力を持ち、最新技術や語学にも親しむ
- たくましさ・生き抜く力
 - ・あきらめずに挑戦し、失敗しても挑戦し続ける
- 地域・ふるさととの関わり
 - ・この地域で育ってよかったと思う
 - ・将来藁科で暮らしたいと思う
- 夢・将来・選択する力
 - ・将来の夢を持っており、目標に向かって努力できる

テーマ：藁科の魅力（ひと・もの・こと）

- 豊かな自然環境
 - ・蛍、鮎、モリアオガエル、だいらぼう、藁科川の清流、星空
- 伝統と文化
 - ・清沢神楽、伝説・昔話、きよさわ焼き、きよさわ和紙、漆、てんぐ、祭
- 地域の産業
 - ・林業、米、お茶、レモン、畜産（するが牛）
- 観光
 - ・里の駅、やまびこ、ふるさと茶屋、きらく市、高山自然の森
- 地域環境（人のつながり）
 - ・子ども・地域思いの人が多く、自治会の結束が強い、職人が多い、地域みんなで育てる意識が高い
- 立地・アクセス
 - ・静かな環境、冷涼な気候、市街地に近い、新東名IC、SAに近い

今後に向けて

今回出た意見をもとに、教育委員会と学校が連携し、教育目標や教育課程、具体的な取組内容へ反映できるよう、検討を進めていきます！

開校まで残り約2年。

「藁科だからできる学校づくり」を地域の皆さまと一緒に進めていきます！



今後の開校準備委員会
スケジュール（予定）

次回

第13回
3月3日開催

※議題の進捗により、3月に追加で
準備委員会を開催することになりました。

お問い合わせ先

- 静岡市教育委員会事務局教育局教育総務課（準備委員会全体に関すること） 電話：054-354-2505
- 静岡市立藁科中学校 電話：054-279-0120